

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 飯田市長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

記

1	ふりがな 氏名 いいだ はるこ 飯田 春子	生年月日 平成 15 年 4 月 2 日	住所 飯田市大久保町2534番地				
	個人番号	続柄 子	職業等(いずれかに○)※ 学生・ 無職 ・その他	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 年 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2						
2	ふりがな 氏名 いいだ なつお 飯田 夏男	生年月日 平成 16 年 5 月 1 日	住所 愛知県名古屋市●●区1234番地				
	個人番号	続柄 子	職業等(いずれかに○)※ 学生・無職・その他	通学先(学生の場合のみ) ■■大学	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 10 年 3 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2						
3	ふりがな 氏名	生年月日	住所				
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2		学生・無職・その他			1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()

飯田市外に居住の方はマイナンバーの記入が必須です。
(住基で確認できる方を除く)

この2カ所に○が付く方は、児童手当の算定児童になります。

働いている方: その他
※別途、書類の提出が必要な場合があります(注意点③参照)

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 ○年 ○月 ○日
【申立人】(児童手当の請求者・受給者)
住所 飯田市大久保町2534番地
氏名 飯田 太郎

【注意点】
①この確認書は大学生年代(平成15年4月2日～平成19年4月1日)までの子について記入するもので、支給対象児童が多子加算(第3子以降)に該当する場合に提出する書類です。
②子が学生の場合は学校名と卒業予定時期を記入してください。
③「職業等」の欄で「その他」に○が付いた方や受給者と子の名字に相違がある場合、生計費を負担していることが分かる書類(例:仕送りしていることが分かる送金記録や通帳のコピー、受給者名義の家賃の契約書の写しなど)の提出が別途必要になる場合があります。

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。

